

高等学校 令和7年度

教科 地理歴史 科目 日本史探究

教 科： 地理歴史 科 目： 日本史探究

単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（ 1 組：寺崎 ）（ 2 組：寺崎 ）（ 3 組：寺崎 ）（ 4 組：寺崎 ）（ 5 組：寺崎 ）（ 6 組：寺崎 ）

使用教科書：（ 日本史探究 東京書籍 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通じて画策される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解している。 ○諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	○我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、次期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想している。 ○考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論している。	○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりをふまえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第3編 近世の日本と世界 第3章 近世社会の展開 1節 幕藩体制の確立 3 アジアのなかの幕藩体制	①アジアの諸地域と向き合うなかで、江戸幕府はどのような対外政策を進めていったのだろうか。 ②江戸幕府は、なぜ貿易統制を強化していったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、江戸幕府の対外政策や国際情勢の変化とその影響について理解している。 【思考・判断・表現】 3章「近世社会の展開」に関わる主題を基に、江戸幕府の対外政策や国際情勢の変化とその影響について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 3章「近世社会の展開」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	2節 近世社会の成熟と幕藩体制の動揺 3 幕藩体制の立て直し 4 幕藩体制の動揺	③幕藩体制が動揺した時期には、どのような国際的な背景があったのだろうか。					
	第4編 近現代の地域・日本と世界 第1章 近代社会の幕開け 1 開国と開港 2 幕府の崩壊と明治維新	①どのような経緯で、日本は世界経済の中に組み込まれていったのだろうか。 ②どのように江戸幕府は倒れ、新政府が成立したのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、近世から近代への時代の転換を理解している。 【思考・判断・表現】 1章「近代社会の幕開け」に関わる主題を基に、近世から近代への時代の転換について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 1章「近代社会の幕開け」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	第2章 歴史資料と近現代の展望 第3章 近現代社会の展開 1節 近代的制度の導入と新しい国際関係 1 制度改革と殖産興業政策 2 文明開化と教育制度の整備 3 東アジア世界のなかの明治政府 4 政府専制への批判	①明治初期の改革にはどのようなものがあり、それは近世社会のしくみをどのようにかえたのだろうか。 ②欧米の文化や思想はどのように人々に広がったのだろうか。 ③日本の近代化はどのような国際関係のなかで進められたのだろうか。 ④政府の政策への反対がおこった理由にはどのようなものがあげられるだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、明治初期の改革、欧米文化や思想の広がり、近代化の進展について理解している。 【思考・判断・表現】 1節「近代的制度の導入と新しい国際関係」に関わる主題を基に、明治初期の改革、欧米文化や思想の広がり、近代化の進展について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 1節「近代的制度の導入と新しい国際関係」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	2節 国民国家と資本主義の成立 1 立憲政治の成立 2 対外関係の変容と日清戦争 3 産業革命と資本主義の定着 4 教育制度の整備と新しい文化 5 日露戦争と帝国日本 6 日露戦争後の社会と政治	①大日本帝国憲法はどのような内容だったのだろうか。 ②大日本帝国憲法が制定されたころの日本の対外関係はどのようなものだったのだろうか。 ③日本の産業革命の特徴は何だろうか。 ④社会の変化は、文化や思想にどのような影響をあたえたのだろうか。 ⑤日露戦争は、日本の国際的な地位をどのように変化したのだろうか。 ⑥日露戦争後の日本で、民衆の不満が高まったのはなぜだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、立憲政治の成立、日清戦争・日露戦争、産業革命の展開について理解している。 【思考・判断・表現】 2節「国民国家と資本主義の成立」に関わる主題を基に、立憲政治の成立、日清戦争・日露戦争、産業革命について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 2節「国民国家と資本主義の成立」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2 学 期	3節 両大戦間期の日本 1 都市化・重化学工業化と生活の変化 2 政党政治とデモクラシー 3 国際社会のなかの日本	①この時期に生じた、産業や社会の変化の特徴を考えてみよう。 ②「護憲」という言葉は何をあらわしていたのだろうか。選挙権の拡大はなぜ行われ、また、その意義と限界は何だろうか。 ③この時期の日本外交が、国際社会のなかでめざしたものは何だったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、大衆社会の形成、アジアと欧米諸国との関係の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 3節「両大戦間期の日本」に関わる主題を基に、第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済、国民の政治参加の拡大、日本の工業化の進展について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 3節「両大戦間期の日本」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	4節 第二次世界大戦と日本 1 昭和恐慌と立憲政治の動揺 2 中国侵略と戦時体制への移行 3 戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開	①この時期の経済政策にはどのような背景があったのだろうか。そうした経済政策は、どのような結果をもたらしたのだろうか。 ②日本はなぜ中国での戦争を拡大したのだろうか。また、その結果、日本社会はどのような影響を受けたのだろうか。 ③第二次世界大戦が日本国民や世界の人々にあたえた影響は、それまでの戦争と何が異なっていたのだろうか。この戦争はどのように始まり、どのように終わったのだろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 4節「第二次世界大戦と日本」に関わる主題を基に、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 4節「第二次世界大戦と日本」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1

3 学 期	5節 占領と改革 1 占領と日本国憲法の成立 2 冷戦の開始と経済復興	①戦後、政治や経済、社会などの各分野でどのような改革が進められ、人々の生活はどのように変化したのだろうか。 ②国際情勢の変化は、日本の政治や経済、社会にどのような影響をおよぼしたのだろうか。	【知識・技能】諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係について理解している。 【思考・判断・表現】 5節「占領と改革」に関わる主題を基に、戦前と戦後の国家・社会の変容、戦後政治の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 5節「占領と改革」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	6節 国際社会への復帰と高度経済成長 1 国際社会への復帰と対米協調 2 高度経済成長	①サンフランシスコ平和条約は何か、解決し、何を解決しなかったのか、考えてみよう。 ②日本の高度経済成長をささえた条件をあげてみよう。	【知識・技能】諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、現代の政治や社会の枠組みについて理解している。 【思考・判断・表現】6節「国際社会への復帰と高度経済成長」に関わる主題を基に、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に取り組む態度】6節「国際社会への復帰と高度経済成長」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	7節 アジア情勢の変化と経済大国日本 1 1970年代の国際社会と日本 2 安定成長への転換	①高度経済成長を経て経済大国となった日本が、国際社会ではたした役割について、考えてみよう。 ②高度成長はどのようにしておわり、バブル経済にいったのだろうか。	【知識・技能】諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、現代の政治や社会の枠組みについて理解している。 【思考・判断・表現】 7節「アジア情勢の変化と経済大国日本」に関わる主題を基に、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に取り組む態度】 7節「アジア情勢の変化と経済大国日本」に関わる問いをふまえて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1 合計 70